

関係人口 創出プロジェクト

特別区長会では、北海道町村会、京都府市長会・町村会の賛同をいただき、令和2年度から令和4年度までの3年間、広域連携の新たな試みとして、(公財)特別区協議会と協力して地域間の「関係人口^{※1}」の創出・拡大を目的とした取組みを行いました。北海道十勝地域と台東区・墨田区、京都やましろ地域と渋谷区がそれぞれ地域再生法に基づく広域の地域再生計画を策定し、国の地方創生推進交付金^{※2}を活用して様々な事業を展開しました。

～大地のタカラ×江戸のチカラ～

北海道十勝地域(16町2村) 北海道音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

×東京台東区・墨田区連携

北海道十勝地域における広大な十勝フィールドや質の高い農産品等と台東区・墨田区が有する江戸の食文化との融合を進め、両地域の活力向上、住民や企業の活躍フィールドの拡大、食育の推進のための事業を実施し、様々な賑わいや関係性を醸成することが出来ました。



【主な取組】

- ・たいとう・すみだ十勝ウィーク
- ・エゾ鹿を活用した特産品づくり (十勝エゾ鹿肉活用メニュー、エゾ鹿の革を用いた製品づくり)、デジタル森林浴など

※1: 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々のこと
※2: 現デジタル田園都市国家構想交付金

